

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	森林環境教育 千葉大付属小5年生「森ってどんなところだろう？」		
開催日時	2023年 12月4日(土) 10時 ~13時		
開催場所	船橋市 船橋県民の森	一般参加者	児童 16名 先生など 8名

活動概要・・青梅市で林業を体験してきた子ども達が、森ってどんなところだろうと、自分達が住む千葉の森「船橋県民の森」にやってきました。「船橋県民の森」は小さな森ですが、小さな湧水、暗い森、明るい森、林縁があります。子ども達に冬の森に隠れている生き物達を見つけてもらいます。

広場で葉を落としたトチノキの冬芽を観察してから、暗くて寒い森に入りました。暖かい林縁で生き物探しをすると、子ども達の目はだんだん「虫目」になり、ツチイナゴやカマキリの卵囊、繭や地衣類などを次々に発見しました。湧水では森が作る水やオニヤンマのヤゴを観察、林の朽木や落ち葉の下からカブトムシの幼虫やハサミムシ、巻貝、ムカデ、ヤスデもっと小さなトビムシなど探し出し、キノコや虫達が枯葉や朽木や死がいを食べて食べて土に戻していく様子を見てもらいました。このそばの樹上にいたフクロウの幼鳥の話をして、食物連鎖の図からフクロウがこの森や周辺の畑や水辺に住む沢山の生き物に支えられて生きている事を説明しました。

午後は子ども達の希望で、湧水に入っのヤゴ探しです。これが一番楽しそうでした。「森っておもしろいっ！」て思ってもらえたかな？



<FIC 講師> 植村敦子 坂本玲子